



2020年12月4日

各 位

株式会社 北越銀行

**株式会社ニイガタマシテクノとのコミットメントライン契約の締結について**

株式会社 北越銀行(頭取 佐藤 勝弥)は、株式会社 ニイガタマシテクノ(本社 新潟市東区岡山1300番地、代表取締役 田村 幸夫様)と、コミットメントライン契約<sup>※1</sup>を締結いたしましたので下記のとおりお知らせいたします。

本件は、近年多発する震災や水害等の自然災害や、今般の新型コロナウイルスの感染拡大等、不測の事態への対応手段確保(BCP)のための、リスクマネジメント機能の補完を目的としています。

当行は今後もお客様の多様化する様々なニーズに積極的にお応えするとともに、引き続き地域経済の活性化に貢献して参ります。

記

1. コミットメントライン契約の概要

(1)借 入 人	株式会社 ニイガタマシテクノ
(2)貸 付 人	株式会社 北越銀行
(3)契 約 形 態	バイラテラル方式(相対型)コミットメントライン契約
(4)契 約 金 額	5億円
(5)契 約 期 間	最長2年間
(6)資 金 使 途	運転資金

2. 借入人の概要

本社所在地	新潟市東区岡山1300番地	設 立	2003年4月
代 表 者	代表取締役 田村 幸夫	資 本 金	6,800万円
売 上 高	125億円(2020年3月期)	従 業 員 数	342名(2020年3月末現在)
事 業 内 容	工作機械・射出成形機の製造及び販売並びに研究開発		
	国内拠点	新潟、大宮、名古屋、大阪	
	海外拠点	シカゴ(アメリカ)、上海・寧波(中国)、桃園(台湾)、バンコク(タイ)、デュッセルドルフ(ドイツ)	

特 記 事 項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 同社は、1895年(明治28年)創業の旧株式会社新潟鐵工所の工作機械部門及び射出成形機部門を承継し、2003年に設立された、100年余の歴史を誇る工作機械メーカーのパイオニア企業です。</li> <li>・ 同社の主力製品である横形マシニングセンタ<sup>※2</sup>の開発は1972年と古く、これまで度重なる研究開発を重ね、世界初となる夜間無人運転システムの開発に成功した他、2016年開催の「第46回機械工業デザイン賞<sup>※3</sup>」において日本商工会議所会頭賞を受賞する等、横形マシニングセンタのスペシャリストとして業界をリードし続けています。</li> <li>・ また、もう一つの主力製品である射出成形機<sup>※4</sup>においても、業界に先駆け全電動射出成形機の製品化を実現、更に世界初となる全電動型射出成形機を開発し、2008年開催の「第38回機械工業デザイン賞」において日本商工会議所会頭賞を受賞する等、永年に渡り培われてきた技術力により、日本の「ものづくり」に貢献しています。</li> <li>・ 同社は、「人材を育成し、品質の継続的改善の推進により社会の発展に貢献する」との方針の下、お客様の利益獲得に貢献できる製品を提供し続けています。</li> </ul>
---------	---

※1 「コミットメントライン契約」

金融機関が、お客様のために一定の期間、一定の融資限度枠を設定し、その範囲内でお客様の請求に基づき、金融機関が融資を実行することを確約(コミット)する契約のこと。

※2 「マシニングセンタ」

加工に必要な工具を自動で交換できる機能を備え、コンピューター数値制御によって平面・溝・歯車等の切削加工を行う工作機械のこと。

※3 「機械工業デザイン賞」

機械工業の機能・性能・造形面等総合的に優れた製品を表彰し、日本の機械工業デザイン技術の向上・発展を図ることを目的として1970年に創設された賞のこと。日刊工業新聞社を主催、経済産業省を後援、日本商工会議所及び各工業団体を協賛として毎年開催される。

※4 「射出成形機」

溶かした樹脂(プラスチック)を金型へ流し込み、冷やして固め、取り出すことで自動車部品や家電製品等身の回りの様々なプラスチック製品を製造する機械のこと。

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

北越銀行 ソリューション営業部

担当:阿部(智)・木津

Tel:0258-39-7380



北越銀行では、SDGsの達成に貢献する取り組みを強化しており、関連するニュースリリースに「SDGs17の目標アイコン」を明示しています。

【SDGs (Sustainable Development Goals) 持続可能な開発目標】

2015年9月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方についての2030年までの世界共通目標。

持続可能な開発のための17の目標と169のターゲットで構成。